

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第五小学校長

平成31年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語と算数の2教科を実施しました。

昨年度までは、「国語A」、「算数A」（主に知識に関する問題）と「国語B」、「算数B」（主に活用に関する問題）に分けて実施してきましたが、今年度より、それらが1つにまとまった調査を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、並びに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、御理解と御協力をお願いします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることを御理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	63.8%	○				
算数	66.6%	○				

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
話すこと・聞くこと	72.3%	○				
書くこと	54.5%	○				
読むこと	81.7%	○				
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	53.5%	○				

【考察】

- 「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」のひらがなの部分を漢字に直す問題については、全国とほぼ同じ正答率だったことから、毎日の宿題の成果がうかがえます。同音異義語の問題の正答率が大きく下回っています。文脈に合った漢字を使いながら書くことに取り組ませ、定着を図っていきます。
- 「書くこと」では、情報を相手に分かりやすく伝えるための工夫を捉えたり、目的や意図に応じて自分の考えを明確にし、まとめて書いたりする問題で課題が見られます。国語の学習に限らず、総合的な学習の時間においても本やパソコンで調べ学習を行う際に、資料のどこに必要な情報があるのかを見つけることができるように学習を積み重ねていきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	63.2%	○				
量と測定	52.9%	○				
図形	76.7%	○				
数量関係	68.3%	○				

【考察】

- 棒グラフなどの資料から事実を読み取ることはできますが、それが何を意味しているのか、事象と結びつけて考えることを苦手としています。授業で話し合い活動を効果的に取り入れたり、基礎的・基本的な内容に加えて、発展的な練習問題に取り組ませたりして、思考力の育成を図っていきます。
- 記述式の問題において、正答率が下回る傾向にあるので、答えを導き出すまでの考え方を説明する活動を大切にし、表現力を高めるようにしていきます。また、「図形」に関する用語を正しく使うことができるように、授業で丁寧に取り上げたり、繰り返し練習問題に取り組ませたりしていきます。

平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査
質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第五小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、その結果及び考察の一部をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や読書の様子など家庭生活に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、是非、御家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

1 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

		している	どちらかといえはしている	あまりしていない	全くしていない
小6	全国	33.1	38.4	23.0	5.5
	白五小	50.0	35.7	14.3	0.0

(単位 %)

【考察】

- 学校で統一した「家庭学習の手引き」や、6年生の学習内容に合わせた「自主学習メニュー表」を配付し、家庭でどのような学習をするとよいかを示してきました。今後も、よい自主学習ノートを紹介する機会を設け、友達の学習を参考にして計画的に学習できるように働きかけていきます。
- 宿題をすることに加え、学校で学習したことを進んで復習することは、学習内容の定着に効果的です。自分の学習を振り返り、進んで復習をして理解を確実なものにするなど、計画を立てて学習するよう働きかけていきます。

2 授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小6	全国	12.4	16.9	36.8	24.1	7.6	2.3
	白五小	28.6	21.4	50.0	0.0	0.0	0.0

(単位 %)

【考察】

- 本校が目標としている6年生の最低学習時間「1時間以上」は全員達成しています。今後も、さらに家庭学習を充実させるために、ご家庭と連携し、集中して1時間以上の家庭学習ができるよう励ましていきます。
- 家庭学習を充実させるには、与えられた宿題をすること以外に自分なりに目標をもって学習する力が必要です。目標をもって学校で学習したことについて復習したり、予習をしたりすることを今後も大切にさせていただきます。

3 授業時間以外に、普段(月～金)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか。

		2時間以上	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	10分以上 30分未満	10分未満	全くしない
小6	全国	7.0	11.3	21.5	25.9	15.6	18.7
	白五小	0.0	14.3	7.1	21.4	42.9	14.3

(単位 %)

【考察】

- 読書をする時間が全体的に少ない傾向にあります。読書をする楽しさや大切さを理解させ、朝の読書タイムや家庭において読書に親しめるよう、学校司書や学校図書館ボランティアとの連携を図りながら、図書室を中心とした読書に親しむ環境づくりを行っていきます。また、学年の必読書の取り組みについても指導していきます。
- 家庭学習ファイルを活用し、家庭での読書について記録させています。月曜日をノーメディアデーとしており、テレビやゲームなどの時間を読書に充てるよう指導しています。ご家庭でも、読書の時間の確保にご協力いただくようお願いいたします。

4 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

		当てはまる	どちらかといえ ば当てはまる	あまり 当てはまらない	当てはまらない
小6	全国	30.3	43.8	20.5	5.4
	白五小	28.6	57.1	7.1	7.1

(単位 %)

【考察】

- 算数科では、自分の考え方を友達に説明したり、質問し合ったりするような話し合い活動を取り入れながら、どのような視点で自分の考えを相手に伝えたらよいのかを学習する場を設定しています。一つの問題を解くのに多様な考えが出て、その中から友達の考えの良さに気づき、自分の考えを深めたり広げたりできています。
- 様々な教科において、ペア学習やグループ学習を取り入れています。全体の場での発表に自信がもてない場合でも、少人数で話し合うことで、自分の考えを話しやすくなります。自分の考えをもち、それを伝えたり、友達の考えを聞いたりする経験を積み重ねていきます。